レッスンSPA/NO.30

テーマ：エレメントとアークエンジェル

SPA30/DOC/K7/06

私の姉妹・兄弟たち、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは主、絶対、主の聖性につねに抱かれています。

前回のレッスンでは意識が無知に取り込まれるテクニカルな理由、あるいは意識に限界があるためにその本質的特質を完全には現わすことのできないテクニカルな理由について説明しました。既に説明したように、意識とは生であり、意識とはアガピ、愛です。現在のパーソナリティーとして転生する微細なスパークでさえも、生の本質のなかにあるステート（つまりアウタルキーのステートですが）以外のステートに入るのは不可能なのです。

現れは限界のもとで表現されていますが、実際には意識はいまだアウタルキーと共にあるのです。現れとしての無知にはただ一つの理由があり、それは神の黙想の結果です。しかし、実存の諸世界のなかでそうなる実際的理由は、意識がそれを通じて表現される手段が創造の小部屋と同じではないからです。実存の諸世界、サイコノエティカル界における人間の美しい諸体は初めは創造の小部屋と完全に同じです。そして、サイキカル界およびノエティカル界は両方ともパラダイスです。人間が肉体に入ると、それらの諸体は小さな球体の形を帯び、さらに肉体というもう一つの体を持ちます。しかし、知っているように、肉体は創造の小部屋と全く同じ形です。不定形な三つの体と言うとき、その三番目の体はどこにあるのでしょうか？肉体が不定形であると言うとき、それは肉体を活性化し、肉体を他の二つの体とつなぐエーテル体を意味します。そしてそれらの三つの体はすべて前に述べたようにハートのセンターに根ざしています。

さて、前に述べたように現在のパーソナリティーは四つのエレメントに関するワークを行う必要があります。四つのエレメントですって？しかしエレメントは七つあります。人間にはよく知られていない三つのエレメントが一つのエレメントを構成し、そのエレメントとはエーテル・バイタリティーです。電気、磁気、そしてエーテルです。それら三つのエレメントがエーテル・バイタリティーを構成しています。真理の探究者は四つのエレメントのみならず七つのエレメント全てについてワークをします。

さて以前のレッスンで実存の諸世界において五つのアークエンジェルが現在のパーソナリティーに付き添っている、と述べました。一つのアークエンジェルはいわゆる守護大天使であり、それは特定のオーダーに属していない一人の守護大天使です。またミカエル、ガブリエル、ラファエル、ウリエルがいます。しかし、ご存じのようにエレメントを司っているのはアークエンジェルたちです。物質、地である四つの目のエレメントとは何でしょうか？人間が物質（＊肉体）を身にまとうためには、物質を司る誰かが必要です。ですから、最初の瞬間から、つまり人間が物質を身にまとう時には一人のサミュエルが付き添っています。前に説明したように、サミュエルはルシファーが創造したものです。ルシファーは原因・結果の法則を司るアークエンジェルのオーダーであり、サミュエルは地、土を司っています。そして今私たちはサミュエルの監督の下で肉体をまとっており、物質界にいる間はサミュエルが現在のパーソナリティーに付き添っています。

Page2

ですから物質界にいる間、現在のパーソナリティーには五つのアークエンジェルと一つのエレメンタルが付き添っています。そのエレメンタルとは原因・結果を司る別のもう一つのアークエンジェルのオーダーが創造したものです。そのために、現在のパーソナリティーは肉体を支配しているサミュエルを通じて原因・結果の法則とつながっているのです。

現在のパーソナリティーが死という現象、つまり肉体的死と共に肉体を去る時、サミュエルには何が起きているのでしょうか？サミュエルはサミュエルの多様性へと戻り、その現在のパーソナリティーとのつながりはもはやありません。現在のパーソナリティーは別のバイブレーション、サイコノエティカルなバイブレーションのなかで引き続きセルフ（＊自己）を現わし続け、他のアークエンジェルたちは引き続きその現在のパーソナリティーに付き添います。

さて、物質界においては前にも述べたように、現在のパーソナリティーはいわばそれ自身を表現する手段である肉体に依存します。しかし私たちはまた他のエレメンタルや他のアークエンジェルたちのワークもを行います。ミカエルは肉体に火を提供し、また血液の循環を提供します。

水のエレメントを司るガブリエルはどうでしょうか；肉体におけるこのエレメントの役割は何でしょうか？このエレメントの役割は肉体をサイコノエティカル体とつなぐ、もっと厳密に言うならサイキカル体と繋ぐことです。

それではエーテルのエレメントの役割はどうでしょうか？なぜなら、ラファエルはエーテルを司っているからです。そうです、実際このエーテルというエレメントはマインド(Mind)、マインドのあらゆるバイブレーション、物質としてのマインドのバイブレーションをも活性化するものです。このエレメントなくしてはいかなる生命も表現されません。

ですから物質（＊肉体）における四つのエレメントを見てきました。他の体における別のエレメントについてはどうでしょうか？もしサイキカル体を取り上げるなら、そこには物質はなく、土のエレメントはありません。しかし、他の三つのエレメントはあります。それらのバイブレーション、サイキカルなバイブレーションにおける主要なエレメントは何でしょうか？何だと思いますか？主要なエレメントは水のエレメントであり、それを司っているのはガブリエルのオーダーです。

ですから現在のパーソナリティーがサイキカルなバイブレーションに入るためにはこのエレメントの光、輝きを通過する必要があります。それでは他の二つのエレメントは何をサイキカル体に提供しているのでしょうか？次に続くのはなんでしょうか？

火のエレメントとエーテルのエレメントが一緒に続くので、火のエレメントの次にエーテルのエレメントが来ると言うことはできません。二つともサイキカル体にとって重要なエレメントです。しかし、エーテルのエレメントは生のスパークを提供するエレメントであり、肉体的な死という現象によって肉体から離れる最初のエレメントはエーテルです。生が物質（＊肉体）のなかに存在するのを止めるためには、ラファエルが肉体から去る必要があり、それは肉体を去る最初のエレメントです。

それではノエティカル体についてはどうでしょうか；どれが最重要なエレメントでしょうか？それはエーテルのエレメントです。というもの、あらゆるものを活性化するのはスパークだからです。例えば、思考の動きを与えるのはスパークです。しかし、思考が表現されるためには火のエレメントが必要です。ですから、最重要なエレメントはエーテルであり、それに続くのが火のエレメント、水のエレメントがその次となります。

さて、私たちは三つの体、マインドの異なったバイブレーションである三つの体を持っています。現在のパーソナリティーはそれら全てのエレメントについてワークする必要があります。しかし、同時に現在のパーソナリティーはエーテルの様々な特質についてワークする必要があり、エーテルの特質と言うときそれらエーテルの特質は何を構成しているのでしょうか？例えば、誰かがそれらの特質をマスターしていると言うとき、それは何を意味するのでしょうか？前に述べたように、生のスパークはエーテル・バイタリティーから引き出され、エーテルはこのエーテル・バイタリティーの一部です。もし私たちがエーテルの特質をマスターすると、それは同時に様々なエレメントをマスターすることになります。それはつまり、その現れは今や創造の小部屋と同じ手段を使って表現するということです。ということは、その現在のパーソナリティーはその不定形の諸体を完全に再形成したということです。

Page3

ですから、様々なエレメントをマスターする、およびエーテルの特質をマスターするという時、それは同じ事を達成したことになります。つまり、様々なエレメントをマスターせずにエーテルの特質だけをマスターすることは不可能です。ワークは同時に行う必要があります。エーテルの特質のマスターと言うとき、それは実際どのようなワークでしょうか？それは私たちが述べた他の三つのエレメントをマスターすることです。電気、磁気そしてエーテルです。

物質のなかには液体の動きがあり、私たちのなかで血液が動いています。この動きによって何が創造されるのでしょうか？電気が創造されます。ですから肉体には電流があります。しかし同時に、電気が創造されるためには何が必要でしょうか？磁気およびそれを遠ざける働きです。ですから肉体にはそれらのエレメントがあり、それらが肉体を支えています。そして他の三つのエレメントの結果として、肉体の様々な機能があります。いずれにしても、将来これに関してはもっと述べることになります。なぜなら、肉体の大部分の機能はこれら三つのエレメントによるものだからです。

心臓の鼓動を支えている電圧はどのぐらいでしょうか？とても、とても高い電圧です。それはどのようにして行われるのでしょうか？それはこれら三つのエレメントによるものです。いずれにしても、将来私たちは肉体におけるそれらの機能についてもっともっと分析していきます。

さて、四面ピラミッドの下の部屋での現在のパーソナリティーに戻りましょう。その部屋を墓と呼んでいますが、その理由は現在のパーソナリティーが無知のなかにいる間は、その現在のパーソナリティーは生きておらず、死んでいると見なされるからです。その部屋から出るための努力が必要です。

何回も話しましたが、部屋から出るためにはまず自分自身を準備する必要があります。それは簡単な仕事ではありません。様々なエレメントをマスターするために部屋のなかで熱心にワークする必要がありますが、まずその前に自らの無知を認識しなければなりません。そのために助けになるエクササイズを提供しましたが、これから提供するエクササイズは様々なエレメントと親しむ上で助けになるエクササイズです。そしてまず最初に親しむエレメントは水のエレメントです。

このエレメントは前にも述べたように、現在のパーソナリティーが調和のステートのなかでサイコノエティカル界に入るのを助けてくれるエレメントです。それはどういう意味でしょうか？以前のレッスンで、このエレメントを示す四面ピラミッドのサイドは、五感の“マスター”へと導く道(Avenue)に面しているサイドである、と言いました。ここで言うマスターとは逆さまのコンマです。なぜなら、実際それは感覚をマスターすることではなく、五つの超感覚の使用を通じてセルフ（自己）を現わすことを達成する、という意味だからです。その道に面しているサイドがあります。実際、私たちが開かねばならないのはそのドアーなのです。それによって現在のパーソナリティーは意識的にサイキカルなバイブレーションへ入ることができるからです。勿論、サイキカルなバイブレーションを使うためには、その人は同時にノエティカルなバイブレーションをも使う必要がありますが。

ですから、現在のパーソナリティーは“意識的に”…“意識的に”とは逆さまのコンマです。というのも、初めは意識的ではないからです。しかし、現在のパーソナリティーは静寂、平安、バランスのステートに入ります。潜在意識の水は以前とは違って静かです。ですから、その現在のパーソナリティーは成長の最初のステーションに到達したわけです。それは、もしそのステーションを小宇宙的に見るなら…それはつまり人間を意味しますが…そのステーション、そのセンターは太陽神経叢に相当します。

Page4

過去において、肉体のための生はそのポジションとつながっていると述べました。ですから、肉体における生とのコネクションはこのセンターからです。他の二つの体はこのポジションで肉体とつながっています。

あなたが自動車に乗っていて、突然自動車が大きく揺れるとどのように感じますか？太陽神経叢から何かが出てくるように感じますね。それは何だと思いますか？それは実際、他の二つの体がその時そのポジションで肉体から切り離されたのです。なぜなら、肉体は他の二つの体より重いからです。それ故に慣性の結果として（慣性が同じではないので）二つの体が後ろに残されるからです。それゆえに、太陽神経叢から何かが飛び出すように感じるのです。飛行機に乗っている時にも同じことが起きます。気流の悪い場所で揺れると、太陽神経叢から何かが出るように感じます。

その何かとはサイコノエティカル体とつながっている意識です。なぜなら現れとしての現在のパーソナリティーは他の二つの体であり、肉体ではないからです。前に説明したように、肉体は聖霊的であり、完全に聖霊的な現れです。肉体は実際、現れとしての現在のパーソナリティーとは何の関係もありません。もし物質にワークしようとしても、実際何も成功しません。もし何かを成功させたいと望むなら、他の三つの不定形の体についてワークすべきです。

前回のレッスンで説明したように、（多くのスクール、メソッドで行っているように）チャクラのセンターを活性化するために肉体に働きかけようとすると、実際にそのパーソナリティーが成功するのは物質を司っているサミュエルとつながることなのです。

いいですか、最初は三つの体は皆ハートに根ざしています。もし中央の柱の両側のいずれかにフォーカスすると、それらの諸センターを司っているものに同調することになり、肉体のそれらのセンターを司っているのはサミュエルなのです。

しかし、勿論肉体のそれぞれのセンターはサミュエルのいろいろなエレメンタルと関係し、人間がそれらのエレメンタルに与えたものに応じて特定の働きをします。なぜなら、実際サミュエルと関係する特定のエレメンタルを創造したのは人間だからです。それらはサミュエルの多様性のなかにありますが、しかし実際には人間が創造したものであり、マジックという大きな傘のなかで様々に分類可能なワークがあります。

悪霊崇拝のいろいろなやり方がありますが、それは非常に危険であり人は決してそれにタッチすべきではありません。真剣な真理の探究者は、最初に気づきの上昇に向けて努力する前に肉体のセンターの活性化を試みるべきではありません。それゆえにこそ、私たちはいわゆるクンダリーニを上昇させるために様々なスクール、メソッド、哲学で行っているようなセンター、チャクラを活性化するようなエクササイズは決して提供しないのです。なぜなら現在のパーソナリティーが無知のなかにいる間は、上向きとみなしているものは実際には下向きだからです。なぜなら、現在のパーソナリティーは五つの超感覚ではなく五感の使用を通じてセルフを現わしているからです。

確かにその現在のパーソナリティーはたくさんの能力、パワーを現わすかもしれません。しかし、実際に現わしているのでしょうか？違います。現象的にはその現在のパーソナリティーによって様々な現象が演じられるかもしれません。しかし、その現象を演じているのは実際には土のエレメンタルであり、それらのエレメンタルがその特定のパーソナリティーからエネルギーを吸収しているのです。

ですから、私たちは非常に注意すべきです。現在のパーソナリティーはパワーや能力を現わそうと欲するべきではありません。それはその特定の現在のパーソナリティーの真の現れではありません。私たちは気づきの上昇だけを欲するべきであり、私たちが前に進むにつれて現在のパーソナリティーはインナーセルフ(Inner Self)の特質、つまり私たちの真の本質をもっともっと現わすようになります。私たちは決してセンターを活性化しようとすべきではありません；それらのセンターは気づきの上昇のためのワークの結果として活性化されるべきです。

いかなるセンターにもフォーカスする必要はありません。ディスクまたは球体を回転させようとすべきではありません。それらは不定形の体が再形成されれば、あるいは不定形の体の再形成に向けた努力によって結果的に活性化されます。そして徐々にゆっくりと、現れが表現されるその手段は創造の小部屋と同一になっていくことでしょう。そして現在のパーソナリティーの諸体が同一になると、その時現在のパーソナリティーは同胞の人間全てを抱きしめて、主の愛を与えることができるようなセルフを現わすようになることでしょう。

さて、今晩は皆さんが眠りのステート、調和のステートに入る助けになるようなエクササイズを提供します；実際、眠りに入って休息を取り、完全にこの肉体を去り、何であれ聖霊が修復すべきところを修復するにまかせます。

エクササイズ　SPA.30/NO.1

静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分自身を見、自分の形の境界を感じます…さらに五芒星の真っ白な光のなかで自分が守られているのを見ます…あなたは五芒星の真っ白な光によって守られています…

今あなたは広々とした非常に美しい景色の真ん中に立っています…とても美しい緑の草原の真ん中に立っています…とても綺麗な緑の草に囲まれています…とても素晴らしい日です…空は晴れていますが、とても気持ちの良い霧のなかにいるような感じがしています…この霧があなたの身体に触れると、とても清々しい気分になります…とっても新鮮でさわやかな感じです…そこには熱と霧のコンビネーションがあり、そのコンビネーションが生命をもたらしています。それを感じてください…自然界に生命を与えているのはそのコンビネーションです…あなたは調和のステートのなかにいます…

少し離れた正面を見ると、そこにはとても美しい湖があるのに気づきます…水はとても澄んでいて透明で、鏡のように静かです…あなたが今いるこの場所には深い調和があり、あなたもこの調和の一部です…この調和があなた自身の中にも入るように願います…

今その湖のそばに行きたいと思い、湖に向かって歩いていきます…歩いていると両足に草の感触が感じられます…今、湖のすぐそばに来ました…とてもきれいです…さて、もう一歩足を踏み出すと湖の水のなかです…前に進みます…今、あなたの両足は湖の水のなかです…とても気持ちが良いです…もしさらに前に進むと水が太陽神経叢の高さまで来ます…そうします…恐れは全くありません…とてもさわやかです…この水のエレメントのなかにいると気分が高まります…水はとても静かです…その静けさがあなたの中にも入るように願います…さらに湖の中央へと歩いて行き、今や水は胸まで来ました。さらに肩まで水が来ています…とても気持ちが良くて静かです…いかなる恐れも感じることなくこのエレメントのなかに入ることができるでしょうか？…答えはイエスです…そして今あなたは完全にこのエレメントのなかに入っています。ちゃんと呼吸ができ、問題はありません。あなたはこのエレメントのなかを自由に歩くことができます。あなたはこの静けさ、この調和を楽しんでいます…眠りのステートに入るときには、この湖のなかにあるのと完全に同じステートに入ることができるよう助けて貰えるように願います…あなたの現在のパーソナリティー全体の健康を願います…その助けに対してガブリエルに感謝します。

私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。終わります。

さて、このエクササイズをするときには、サイドテーブルの上にコップの水を用意するようアドバイスします。コップの水はどのような助けになるのでしょうか？助けになるのは水それ自体ではなく、その輝き、光であり、そしてこのエレメントがあるところにはガブリエルがいます。そして今ガブリエルと言うとき、それはあなたに付き添っているガブリエルではなくてこのエレメントのなかに存在する無数のガブリエルのことを意味します。

質問

質問：前にあなたは三つの体がハートに根付いているといいましたが、今あなたは太陽神経叢はバイタリティーのポイントだと言っていますね…

Ｋ：現在のパーソナリティーが無知のなかにいる間は三つの体は同じ一つのセンターに根付いており、それはハートのセンターです。しかし、それはそれらの体、特に他の二つの体がその特定のセンターで肉体とつながっているという意味ではありません（他の二つの体とは思考・行動の仕方としての真の現れである体のことです）。なぜなら、いわゆるシルバーコード（＊銀色のひも）によるつながりがあるからです。サイコノエティカル体を肉体につないでいるのはこのシルバーコードであり、ラファエルが他の二つの体と一緒に肉体を去ると、それは肉体が死、肉体の死というステートに入ることを意味します。なぜでしょうか？なぜなら、シルバーコードが切断されるからです。ですから、太陽神経叢でつながっているのですが、諸体はハートのセンターに根付いているのです。はっきり理解できましたか？

勿論、肉体と三つの諸体との関係については話すことはたくさんあります。なぜなら、今晩お話したように肉体は純粋に聖霊的な存在であり、この肉体を築くために使用される手段はサミュエルの監督下にあります。というのも肉体は土からできているからです。しかし肉体を構成している主要なエレメントは水だと見なされていますが、そうでしょうか？実際には違います。水のエレメントは肉体とサイキカル体をつないでいるだけです。

肉体は純粋に地からできており、現れとしてのパーソナリティーとは何の関係もありません。パーソナリティーは他の体、特にサイコノエティカル体です。そして三つの不定形の体と言うとき、今晩お話ししたように、それはダブルエーテリック体のことです。それもまたそれが完全に表現される結果として肉体に健康を提供します…もはやアンバランスを創造しないからです。現在のパーソナリティーが無知にある間は、肉体の健康はこのセンター、ハートのセンターのステートに依存しているからです。

質問：私たち各人の守護大天使、私たち自身のミカエル、ガブリエル、ラファエル、それらはそれぞれの転生に付き添っているものと同じでしょうか、それとも違うものですか？

Ｋ：それらは同じです。同じでないものが一つありますが、それはサミュエルです。なぜなら、サミュエルはルシファーのエレメンタルであり、私たちが肉体にいる時だけサミェエルと一緒ですが、より高いバイブレーションではサミュエルはいません。

今晩、サミェエルを通じて物質のなかにいる間は、現在のパーソナリティーは原因・結果の法則とつながっている、とお話ししました。それでは現在のパーソナリティーがサイコノエティカル界にいるときはどうでしょうか？そこではもはやサミェエルは付き添っていませんが、現在のパーソナリティーはいかにしてその法則（＊原因結果の法則）とつながっているのでしょうか？その場合には、直接ルシファーとつながっています。なぜなら、ルシファーはアークエンジェルのオーダーとしてより高いバイブレーションのなかを泳いでおり、神の黙想に奉仕、つまり人間に奉仕しているからです。

ルシファーが悪魔を支配しているという見方は間違いです。無知のなかにいる人間が悪魔的なエレメンタルを創造するのです。ですから、サイコノエティカル界にいるときには現在のパーソナリティーは原因結果の法則を司っているオーダーと直接つながっているのです。

質問：同じアークエンジェルたちが転生を通じて意識に付きそうと言いましたが、私に付きそうアークエンジェルと他の人につきそうアークエンジェルの間に違いがあるのでしょうか？

Ｋ：もちろんです。

質問：どのように違うのですか？

K：勿論それらの大天使には自分という認識があるわけではありません。ですから、その現れに違いはありませんが、それぞれ異なったモナド・セルフがそれぞれの現在のパーソナリティーに付き添っています。

Page7

質問：個別という意味で異なっているということですか？

Ｋ：それらは個別であり、モナドです。なぜでしょうか？なぜなら、彼らは不定形の諸体を再形成するという現在のパーソナリティーの動きにいわば執着しているからです。かれらは現在のパーソナリティーが様々なエレメントをマスターできるように、様々なアークエンジェルのオーダーによって行われるワークをマスターできるように、助けています。創造界において各人がそれぞれ特定の活動をし、他の人間とは完全に異なった動き、活動をしていると見なすなら、それらのアークエンジェルが行っている働きも他のアークエンジェルの働きとは異なっています。例えばある人に付き添っているアークエンジェルの働きと別の人に付き添っているアークエンジェルの働きは違っていると言えます。助けるためのアプローチが異なり、それゆえに各転生を通じて同じミカエル、同じガブリエル、同じラファエルが付き添うのです。

質問：しかし、もしアークエンジェルたちが行う働き、各人に対する助けがそれぞれ異なっているのなら、そこにはある種のロジックが必要になると思います…特定の人間に対する次なる助けをプログラムする助けとなるような。

Ｋ：かれらが行う助けは現在のパーソナリティーの動き、活動の結果によります。彼らはプログラムされたセルフ・エピグノシスであり、それ以外の何ものでもありません。そしてそのプログラムされたセルフ・エピグノシスは神の黙想によって彼らに与えられたものです。

質問：アークエンジェルのそのプログラムされたセルフ・エピグノシスは各パーソナリティーによって異なるということですが、それは人間のイデアから来るのですか？

Ｋ：蓋然的可能性のサイクル(cycle of probabilities)として現れるもの全ては、生の素質的可能性のなかには含まれていない、と思いますか？それについて考えてみてください。創造界において人間によって、生によって現わされるもののなかで、生のアウタルキーのなかに含まれていないものがあるでしょうか？そこにはほんの僅かな違いも含まれています。ですから、人間が現わすことができるものは何でも、絶対存在の絶対英知のなかにあるのです。そしてそれが特定のアークエンジェル、あるいは特定のアークエンジェルのオーダーのプログラムされたセルフ・エピグノシスに与えられます。なぜなら、無からは何も現れないからです。人間が現わすものはすべて英知のなかにあります。

質問：私はまだ彼らが行っている働きについて明確に理解していません。

Ｋ：アークエンジェルですか？それはたくさんのエクササイズとして私たちが行おうとしていることです。彼が行う働き、現在のパーソナリティーをミカエルのアークエンジェルのオーダーにつなぐためにその一人のミカエルが働いており…同じ事はガブリエル、ラファエル、その他についても言えます。そして過去に説明したように、私たちが守護大天使と呼んでいるアークエンジェルは特定の現在のパーソナリティーに付き添っています。そして彼がしている働きについて私たちは既に分析してきました。

質問：そういうことではありません。私が考えているのは、私たちの肉体は聖霊的なものであり、それはつまり既にアークエンジェルが肉体の世話をしている、彼らは内側にいます；本来の正しい現れがないということ以外は、私たち自身の構造はアークエンジェルのヒポスタシス（本質的状態）です。ですから、私たちは既にこのなかで生き、活動しているのに、なぜ既にあるものとつなぐために特定のアークエンジェルが必要なのでしょうか？

Ｋ：なぜなら、私たちは思考・行動の仕方としては物質と全くつながっていないからです。現在のパーソナリティーは現れとしては物質と何の関係もありませんが、しかし現れとして私たちは物質に干渉しています。なぜなら、私たちは肉体を使用しており、肉体を通じてこれらのバイブレーションのなかで自らを現わしているからです；勿論サイキカル体およびノエティカル体もそうです。もし私たちに様々なエレメントをマスターするための助けが与えられないなら、どのようにしてそれを成し遂げることができるでしょうか？多くのレッスン、特に様々なピラミッドに関するレッスン、特に四面ピラミッドのレッスンで説明したように、現在のパーソナリティーが成長し、前に進むためにはそれら四つのエレメント、実際には七つのエレメントについてワークをする必要があります。

私たちはそれらのエレメント、特にエーテルの特質についてマスターする必要があり、過去に述べたように、私たちが四面ピラミッドに立つ時にはエゴの様々な側面を殺し始めるでしょう。しかし同時に私たちはそのサイド、つまり聖霊的サイドでいわゆるヤコブの梯子を昇らなければなりません。そしてロゴス的側面で様々なステップがあり、私たちの意識の様々なヒポスタシス（＊状態）との同調があり、それはまた私たちのなかの（私たちはまた彼らのなかにいますが）様々なアークエンジェルのオーダーとの同調を意味します。なぜなら、私たちもまた特別のオーダーに属していないアークエンジェルだからです。

私たちは全てのオーダー、アークエンジェルのオーダーの働きを受け入れます。そして最初の磔（はりつけ）に到達するとき、現在のパーソナリティーの自己実現に到達するとき、私たちはミカエル、ガブリエル、ラファエル、ウリエルなどを同時に現わすようになります。なぜなら、人間はアークエンジェルだからです。

アークエンジェルはそれ自身を現わすのに体を使うでしょうか？勿論使います、イデア、フォームとしての体を。それは天上人(Heavenly Man)のもの、創造の小部屋(Cell of Creation)と全く同じものです。だからこそ、彼らは彼ら自身の本質的特質、真の質、生を完全に現わしているのです。

質問：スピリチュアル・ヒーリングにおいて、アークエンジェルとの関係に関してヒーラーの役割とは何でしょうか？誰かを癒す上でアークエンジェルはどのように働いているのでしょうか？

Ｋ：誰かをヒーリングするのはアークエンジェルではありません。ヒーリングしているのはロゴス・セルフです。ロゴス、キリストロゴス、生の海、天上人が癒しているのであり、パーソナリティーが癒しているのではありません。癒しを行っているのは誰かの内側からのロゴスです。

質問：しかし、ロゴスを通じたヒーリングのプロセスはアークエンジェルの関係を変えないでしょうか？それによって、アークエンジェルを通じて何か他の機能にバランスをもたらす質を知るようになります。

Ｋ：あなた方は協同作業を行い、ロゴスはアークエンジェルと協同作業をします。その働きを分けることはできません。活性化し、全てに生を与えるのは生の海です。

質問：エーテルは四つのエレメントに属しているのですか？

Ｋ：それは四つのエレメントに属していません。それは四つのエレメント、低次の四つのエレメントを活性化します。前に説明したように、肉体のなかでもエーテルとエーテル・バイタリティーが働いています。そしてエーテル・バイタリティーのなかにおけるそれら三つの質の結果として私たちの肉体の様々な部分が機能しているのです。

EREVNA

SPA30.DOC/KE7/6